

一般廃棄物中間処理施設「くりりんセンター」の  
建て替えに関する要望書

令和3年10月19日

十勝帯広電業協会



## 一般廃棄物中間処理施設「くりりんセンター」の建て替えに関する要望書

令和3年2月に策定された新中間処理施設整備基本構想によると、くりりんセンター（一般廃棄物中間処理施設）は、平成8年10月に供用を開始し、業務委託終了時には、供用開始から30年を迎えます。

また、一般廃棄物の共同処理を行う構成団体は、新施設の供用開始時には19市町村となる予定です。

事業計画では、施設建設費は290億円（税抜き）とされ、事業スケジュールでは令和4年～令和5年で事業者募集・選定を行い、令和9年に供用開始と示されています。

さらに、事業方式は平成29年度の新中間処理施設整備検討会議において、他自治体の事業方式の概要と近年の採用状況等が示されており、DBO方式とBTO方式に重点を置いて検討を進めることにしたと記されています。

十勝帯広電業協会は帯広市と防災協定を締結し、いつ起こるか分からない災害に対し地元地域のために全力でその役割を担う決意です。

しかし、私共は十勝管内建設業者からの継続的な受注がなければ安定経営にもつながらず、その対応が困難になることも考えられます。

以上のことから、一般廃棄物中間処理施設「くりりんセンター」の建て替えに当たっては、十勝管内建設業者の受注に配慮して頂きたく、下記のとおり要望いたします。

### 記

1. 建て替え事業の実施にあたっては、十勝管内電気事業者が参加できるように配慮すること。
2. 十勝管内の労働力の活用や資材調達をするよう配慮すること。

以上

令和3年10月19日

十勝圏複合事務組合

組合長 米沢 則寿 様

十勝帯広電業協会  
会長 川岸 哲夫

一般廃棄物中間処理施設「くりりんセンター」の  
建て替えに関する要望書

令和3年10月19日

帯広空調衛生工事業協会



## 一般廃棄物中間処理施設「くりりんセンター」の建て替えに関する要望書

令和3年2月に策定された新中間処理施設整備基本構想によると、くりりんセンター（一般廃棄物中間処理施設）は、平成8年10月に供用を開始し、業務委託終了時には、供用開始から30年を迎えます。

また、一般廃棄物の共同処理を行う構成団体は、新施設の供用開始時には19市町村となる予定です。

事業計画では、施設建設費は290億円（税抜き）とされ、事業スケジュールでは令和4年～令和5年で事業者募集・選定を行い、令和9年に供用開始と示されています。

さらに、事業方式は平成29年度の新中間処理施設整備検討会議において、他自治体の事業方式の概要と近年の採用状況等が示されており、DBO方式とBTO方式に重点を置いて検討を進めることにしたと記されています。

帯広空調衛生工事業協会は帯広市と防災協定を締結し、いつ起こるか分からない災害に対し地元地域のために全力でその役割を担う決意です。

しかし、私共は十勝管内建設業者からの継続的な受注がなければ安定経営にもつながらず、その対応が困難になることも考えられます。

以上のことから、一般廃棄物中間処理施設「くりりんセンター」の建て替えに当たっては、十勝管内建設業者の受注に配慮して頂きたく、下記のとおり要望いたします。

### 記

1. 建て替え事業の実施にあたっては、帯広空調衛生工事業協会員が参加できるよう配慮すること。
2. 十勝管内の労働力の活用や資材調達をするよう配慮すること。

以上

令和3年10月19日

十勝圏複合事務組合

組合長 米沢 則寿 様

帯広空調衛生工事業協会  
会長 西藤 博行